

(町長による町政報告の様子)



(白老町理事者との懇談の様子)



町理事者と町連合役員が今後の町内会運営等について懇談

9月25日に令和6年度1回目の町理事者と町内会連合会役員の懇談を行いました。「共感ひろがる 信頼のまちづくり」に向けて、令和6年度主要事業と町政の現状について大塩英男町長から説明を受けました。席上、「町長と考える白老の未来 タウンミーティング」の開催促進やスマホ教室についてのお知らせがありました。

町内会連合会からは今後の町内会運営の課題について町に提案し①タウンミーティング等の町の広聴体制②町と町連合の関係性③公共交通の現状に伴う高齢者の足の確保の三つのテーマについて懇談しました。また、安藤尚志教育長から北海道栄高校の北洋大学(苫小牧)移転について反対の趣意書を提出する旨の報告があり、町内会連合会にも趣意書に連名の要請がありました。町連合では三役会議において決定する予定です。

町連合第3回理事会および社会福祉委員会の開催

9月20日開催の理事会では先の役員選考委員会の結果および先進地視察の詳細が決定し、10人の参加予定の報告がありました。9月24日の社会福祉委員会では来年2月実施予定の町内会活動実践交流会のテーマを「防災」に決定しました。また、基調講演などを実施することとしました。



第2回町連合役員選考委員会の開催

9月18日開催の第2回町連合役員選考委員会では、町連合役員の立候補者がなく、他薦として現役員2人の応募がありました。現役員の評価も行いました。次回は現役員への令和7年度以降の意向確認を行い、役員候補者の推薦名簿を決定し、理事会に報告する旨の採択を行いました。



町連合だより

37人の参加の中で第2寿会9月例会開催

9月15日、虎杖浜生活館において、虎杖浜第3、第5、第6町内会の高齢者で構成された第2寿会(吉良規克会長)の例会が、白老そぼの会(宮武美智子会長)の協力をいただきながら開催されました。例会ではこれまでの活動の報告があり、振る舞われた手打ちそばに舌鼓を打っていました。37人が参加して老化防止のストレッチ体操も行いました。

